

第48回茨城県統計大会開催



橋本知事による主催者あいさつ



表彰状授与の様子

第48回茨城県統計大会が、去る12月5日(火)水戸市にある県立県民文化センター大ホールにおいて開催されました。統計大会は、統計功労者の表彰や児童・生徒の統計グラフコンクール表彰などを通じ、統計事業の一層の充実・発展と統計知識の普及啓発を図ることを目的として、昭和34年以来毎年開催され今年で48回を数えます。

大会は、合唱団「合歓の会」によるさわやかなコーラスとともに幕をあげ、日立市統計調査員城地京子氏の開会の辞で始まり、本大会の主催者である橋本昌茨城県知事のあいさつがありました。

表彰式では最初に、統計調査に長年従事され、功績が顕著な方々に対して、県知事表彰、県統計協会総裁表彰、各省大臣表彰、全国統計協会連合会会長表彰が行われました。続いて、平成18年の春・秋に叙勲・褒章を受けられた方々が紹介された後、茨城県統計グラフコンクールの県知事賞、県議会議長賞、教育長賞、優秀校賞等の表彰があり、あわせて全国コンクール入賞者の表彰が行われました。

表彰式の後、御臨席された総務省政策統括官付統計審査官小林真一郎氏、経済産業省経済産業政策局調査統計部総合調整室参事官小川高志氏からそれぞれ御祝辞をいただきました。

次いで、大子町統計調査員見越明朗氏が受賞者を代表して謝辞を述べられました。

また、統計グラフ受賞者インタビューが行われ、県知事賞を受賞したかすみがうら市立下稲吉小学校3年生の新留アンジェラさん、平田礼人さん、ブラネズ フェルナンドさん、4年生の高野ハファエラさん、クリスピン アンドレスさん、県議会議長賞を受賞した北茨城市立華川中学校1年生の下山田彩加さん、3年生の小椋友輝さん、長部友美さんから、受賞した時の感想やグラフ作品を作るうえで工夫した点などについて話がありました。

続いて、鹿嶋市統計調査員永野健朗氏から「県・市町村及び統計調査員の緊密な連携による、正確で効率的な統計調査の実施」、「統計の普及・啓発活動の推進とより良い統計調査環境づくり」、「県民のニーズに即した統計情報の分かりやすく利用しやすい形での提供」などの内容を盛り込んだ「大会宣言」が朗読され、満場の拍手で採択されました。

最後に、結城市統計調査員鈴木孝一氏の閉会の辞で大会は盛況のうちに終了しました。

大会の開催にあたり御協力いただきました関係者の皆様、並びに大会に御出席されました皆様に対しまして、厚くお礼申し上げます。